



Greeting 学長あいさつ

全人教育で個性を發揮し、地域社会への貢献をめざして



宇都宮短期大学は、須賀学園により1967年に創立され、本年50周年を迎えました。

これまで、温かいご支援とご協力を賜りました多くの皆さまに、心より感謝を申し上げます。

開学の嚆矢は、1964年に須賀高等学校（現在の宇都宮短期大学附属高等学校）に音楽科を設置し、その一期卒業生を迎えるべく、祖父の須賀友正校長（初代学長）が地域で音楽を学べるハイレベルな高等教育機関を構想したことでした。当時、文部省に勤務していた父 須賀淳理事長（第2代学長）の協力も得て、この緑豊かな長坂の丘にキャンパスを構えました。

半世紀の歳月を経て、音楽科は世界の第一線で活躍している演奏家はもちろん、中学校の音楽教諭をはじめ、音楽教室講師、音楽関連企業と幅広い職業分野で音楽文化や情操教育の向上に貢献する3,700名の卒業生を輩出してまいりました。現在、クラシックの各ジャンルに加えて電子オルガン、音楽療法士、邦楽の12の専攻コースを備え、来年度には、吹奏楽・アンサンブルコースが新設されます。

2001年には、学園創立百周年を記念し、高齢社会のニーズに応じて福祉分野の人材育成を目的に、人間福祉学科（社会福祉専攻、介護福祉専攻）を設置しました。巣立った1,200名の卒業生は、福祉施設や病院、自治体や社会福祉協議会で中堅職員として地域福祉を支えています。さらに2011年、人間福祉学科幼児福祉



宇都宮短期大学・宇都宮共和大学
学長 須賀 英之

専攻（2003年設置）は宇都宮共和大学子ども生活学部に発展し、既に700名の卒業生が保育や子育て支援の現場で活躍しています。宇都宮共和大学シティライフ学部（1999年設置、宇都宮シティキャンパス）の学生との交流も活発で、長坂キャンパスは、緑と人のぬくもりに包まれ、一層の彩りを増し活気づいています。

長坂キャンパスの3つの学部学科で養成する人材は、ともに高度な対人サービスの専門職です。人間が人間として持てる力を最大限發揮して人の心に感動を呼び起こす、学生はそのような職業人を目指して、ともに学びあっています。そのために、全人教育（人間形成の教育）という建学の精神に基づいて、教職員と学生が固い信頼関係のもと切磋琢磨し個性を發揮できるよう、東京のマンモス大学にはない、顔と顔が見える少人数制の教育を実践しています。

全人教育の理念に則った本学の使命は、その教育研究成果を地域に還元していくことにあります。創立50周年の節目にあたり心あたらたにして、これからも社会で有為な愛される人材の輩出に邁進してまいります。須賀学園の教育研究の総合力を發揮して、地域の活性化や教育文化福祉の振興に尽力することをお誓い申し上げます。

皆さまには、今後とも本学へのご指導とご鞭撻をどうぞ宜しくお願い申し上げます。